

2015
全国版

上出来 *BEST* 8

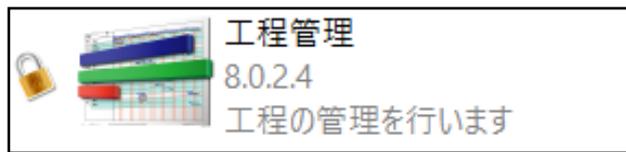


工程管理システム 操作手順書

【目次】

- 1. タイトルの作成 (2)
- 2. 予算の入力 (3-4)
- 3. バーチャート工程表の作成 (5-6)
- 4. 工程表の印刷 (7-8)
- 5. ネットワーク工程表の作成 (9-12)

【1. タイトルの作成】



「工程管理」システムを起動します。



画面左上「新規作成」ボタンをクリックします。

画面右にタイトル設定画面が開くので、「タイトル名」を入力してください。「工事名」「工期」「現場代理人」等は、台帳管理で入力した項目が反映されます。

(一旦登録した後、修正がある場合は画面上「修正」ボタンを押してください)

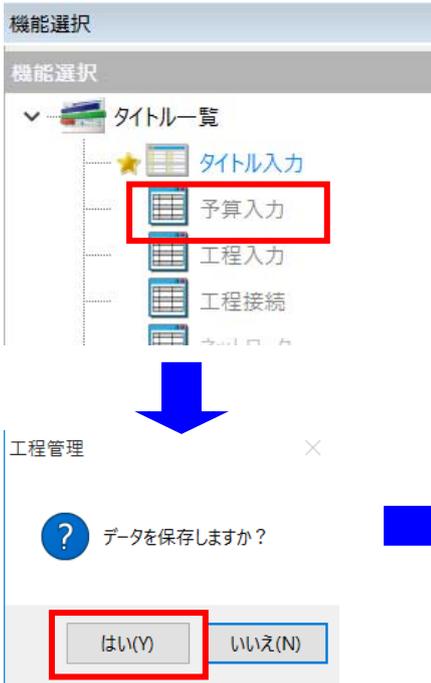
工事 No	12		
工事名	平成27年度 サンプル工事		
工期	H27/09/01 ~ H27/12/30		
タイトル名	当初工程表		
現場代理人	個別手回り	請負者	コリンズテクリス・サンプル建設JV
測定者	発注 太郎	工事事務所	
主任技術者	三附留三	出張所	
監督官	発注 太郎		
備考 1			
備考 2			



タイトル名等の入力完了したら画面上「登録」ボタンを押してください。

これでタイトルの作成が完了しました。

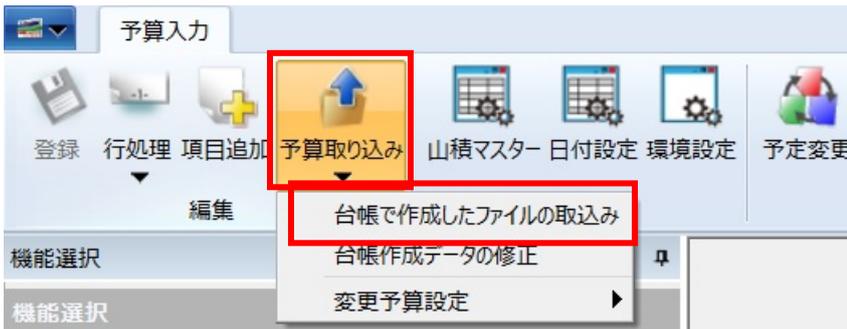
【2. 予算の入力】



機能選択より「予算入力」に切り替えます。

「データを保存しますか?」というウィンドウが開くので「はい」をクリックすると、下図のような予算入力画面に切り替わります。

区分番号	名称 摘要	単位	数量 日標準量	単価	金額	構成 比率
合計	当初工程表					100.00
費目 1		山積			¥0	0.00
					入力行	



画面上リボン「予算取り込み」→「台帳で作成したファイルの取込み」を行います。

「CSV形式ファイルの読み込み」ウィンドウが開くので、「実行」をクリックし、表示データを有効にします。

CSV形式ファイルの読み込み

区分番号	名称 摘要	単位	数量 日標準量	単価	金額
費目 1	直接工事費				
工程 2	土工	式	1		
種別 3	掘削工	式	1		
細別 4	バックホウ掘削積込 クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3...	m3	5,000	183.00	¥915,000
細別 5	ダンプトラック運搬(10t積・機... バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3...	m3	5,000	483.00	¥2,415,000
種別 6	埋戻工	式	1		
細別 7	ブルドーザ敷均し 路体・築堤普通15t級/標準	m3	5,000	108.00	¥540,000
細別 8	タイヤローラ締固め 路体・築堤標準	m3	5,000	19.00	¥95,000
工程 9	排水構造物工	式	1		
種別 10	側溝工	式	1		
細別 11	排水構造物工(U型側溝)[市場単価] L=2000mm1000巻超え2000kg/個以...	m	200	6,943.00	¥1,388,600
種別 12	集水樹工	式	1		

実行

キャンセル

【注意】台帳で作成したファイルの取込みを行う場合には、予め「台帳管理」で「工種作成」を行う必要があります。

「工種作成」の機能については、別テキスト『工種作成(積算データ活用及び工種体系ツリー活用)』を参考にしてください。

【2. 予算の入力】

区分番号	名称 摘要	単位	数量 日標準量	単価	金額	構成 比率
合計	当初工程表				¥13,014,820	100.00
費目	直接工事費				¥13,014,820	100.00
1						
工程	土工	式			¥3,965,000	30.47
2						
種別	掘削工	式			¥3,330,000	25.59
3						
細別	バックホウ掘削積込	m3	5000.00	183.00	¥915,000	7.03
4	クローラ型山積0.8m3(平積...	山積	500.00	***入力行***		
細別	ダンプトラック運搬(10t積...	m3	5000.00	483.00	¥2,415,000	18.56
5	バックホウ山積0.8m3(平積...	山積	500.00	***入力行***		
種別	埋戻工	式			¥635,000	4.88
6						
細別	ブルドーザ敷均し	m3	5000.00	108.00	¥540,000	4.15
7	路体・築堤普通15t級/標準	山積	500.00	***入力行***		
細別	タイヤローラ締固め	m3	5000.00	19.00	¥95,000	0.73
8	路体・築堤標準	山積	500.00	***入力行***		
工程	排水構造物工	式			¥1,819,820	13.98
9						
種別	側溝工	式			¥1,388,600	10.67

左のようにデータが反映されるので、ここで「日標準量」を入力しておきます。

「日標準量」を入力しなくても、次の工程(バー)入力画面で直接日数を指定できます。

同じ工種が複数回にわたって行われるような場合も、工程バーで直接期間を指定可能です。

次に工程入力画面に移動します。ここで画面上「日付設定」から休日の設定が可能です。

The screenshot illustrates the workflow for setting holidays in the project input screen. It shows the following steps:

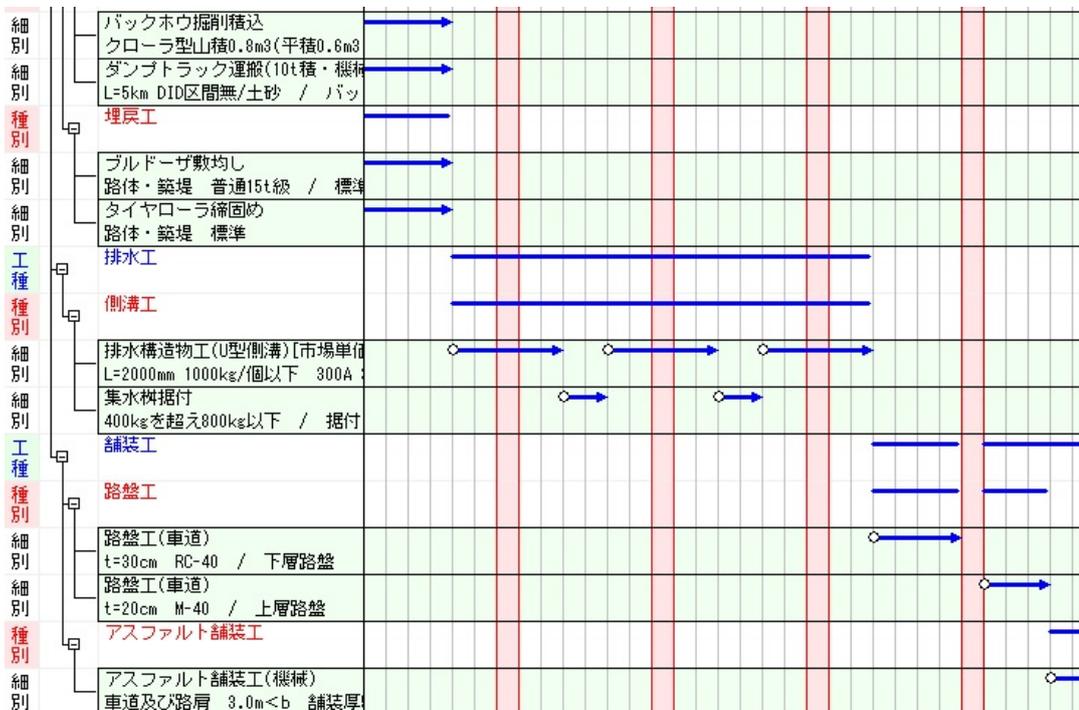
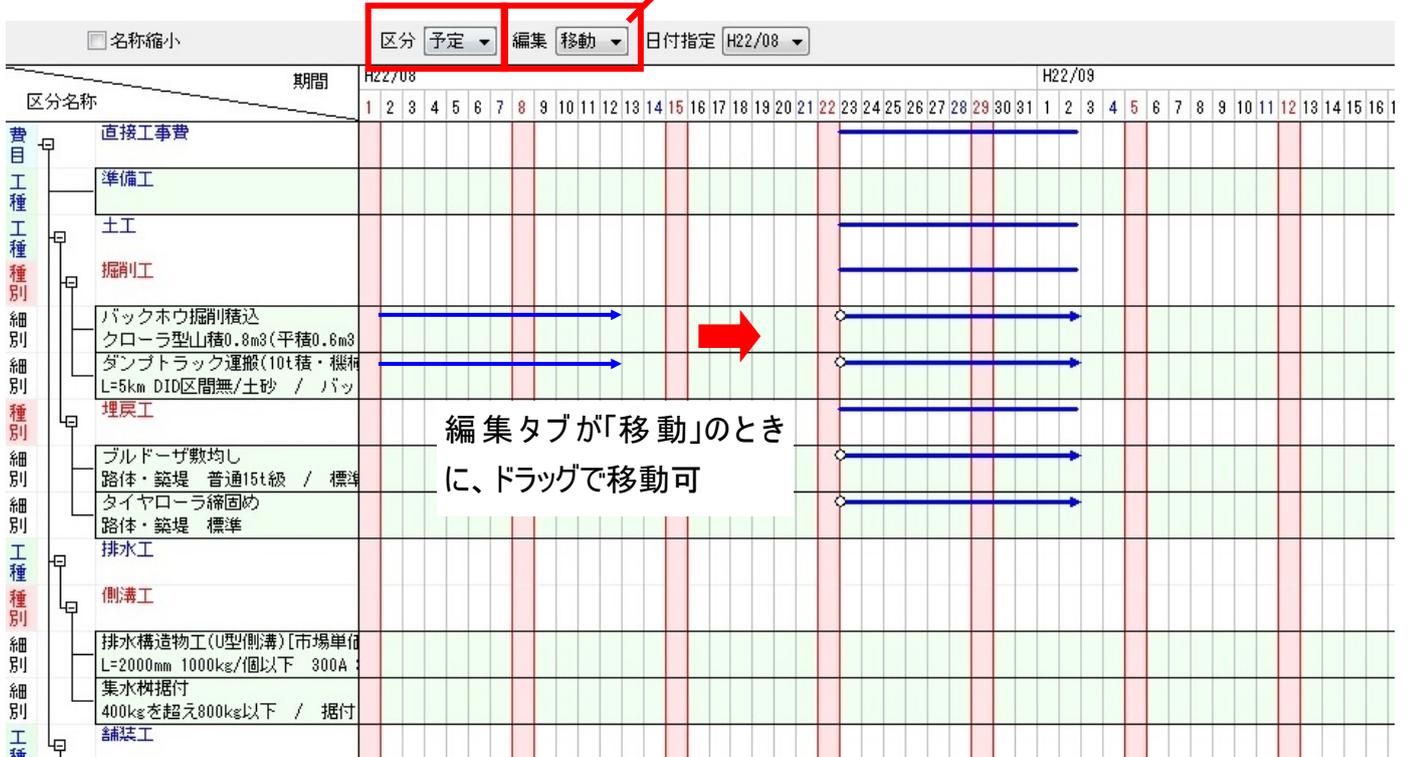
- 機能選択 (Function Selection):** The user navigates through the menu to select the "工程入力" (Project Input) function.
- 日付設定 (Date Setting):** The user clicks on the "日付設定" (Date Setting) icon in the top toolbar.
- 休暇設定 (Holiday Setting):** A dialog box titled "休暇設定" (Holiday Setting) is displayed. The user selects the days for the holiday (e.g., 第2土曜日, 第4土曜日) and the specific date (e.g., 9/15).
- カレンダー (Calendar):** The user views the calendar for the month of September 2025 (平成27年 9月) to confirm the holiday date.
- 更新 (Update):** The user clicks the "更新" (Update) button to save the holiday setting.

【3. バーチャート工程表の作成】

予定バーを動かして、バーチャート工程表を作成します。



バーを追加したい場合は「編集」タブを「追加」に切り替え、予定バーを追加します。



同様にして、全ての工種のバーを入力します。

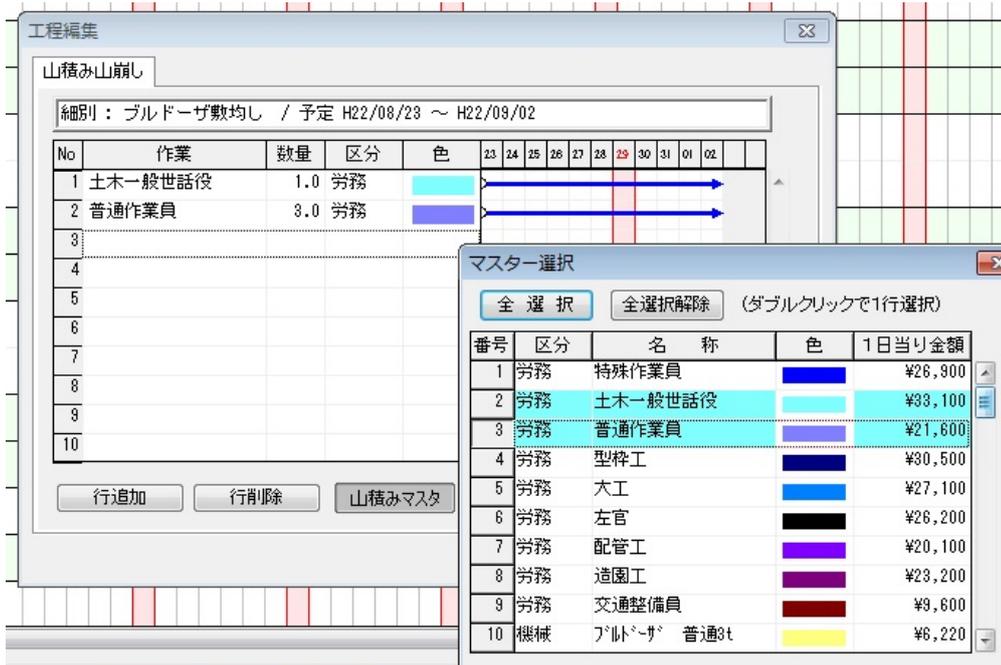
工程バーの長さ(日数)を増減させたい場合は画面上編集タブを「変更」に切り替えて行います。

変更工程や実施工程を作成するときは、区分タブを切り替えることで、作成することができます。



「区分」タブを「変更」や「実施」にすることで、変更バー、実施バーを追加することができます。

【3. バーチャート工程表の作成】



工程バーに「山積み・山崩し」の情報を設定することもできます。

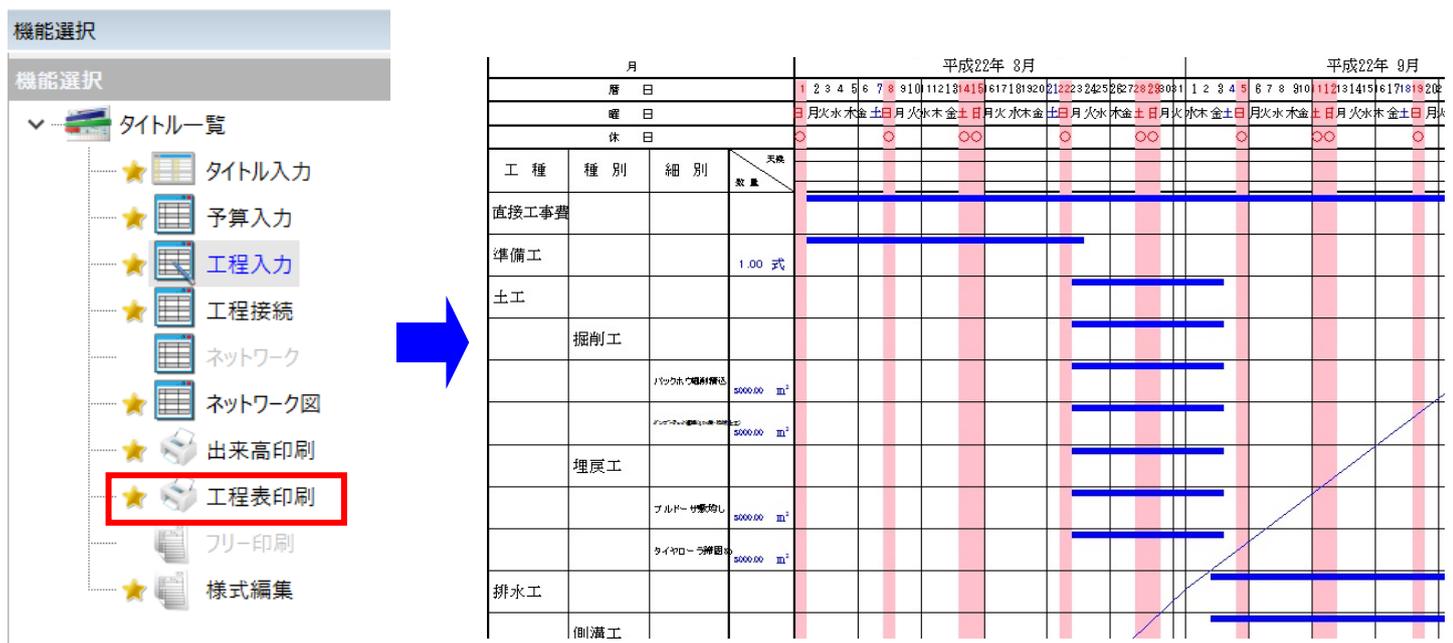
設定する場合は、該当する期間の工程バーをダブルクリックし、「山積みマスター」から機械・人員を設定します。



「山積みマスター」は、画面上のボタンから設定することができます。

また「現場日報システム」で日報入力を行っている場合は、実施バーを日報データから作成可能です。

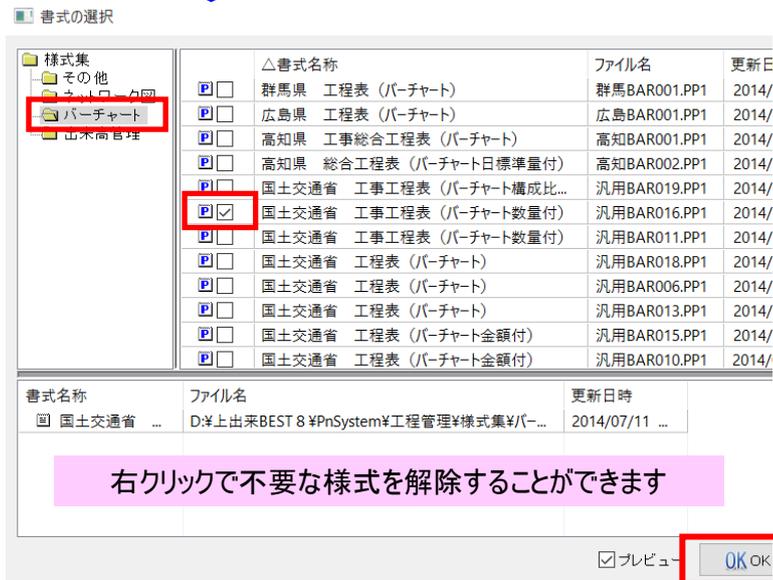
バーチャート工程表であれば、このまま「工程表印刷」より印刷することができます。



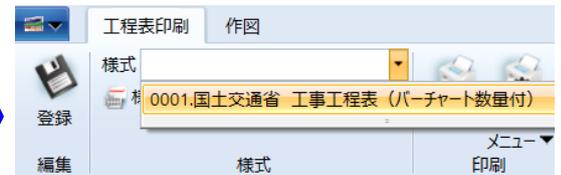
【4. 工程表の印刷】



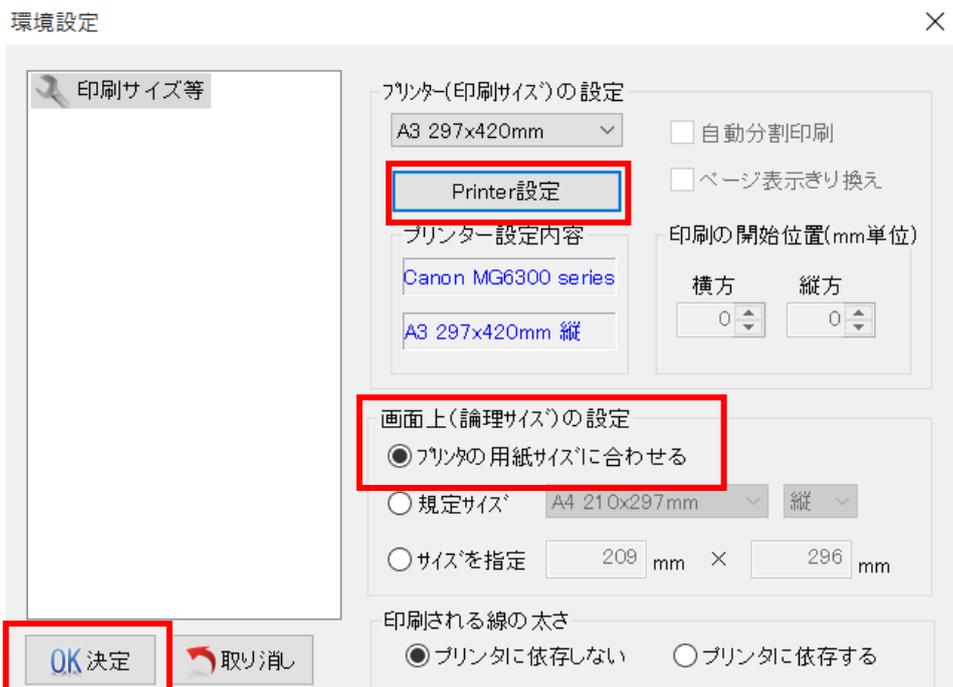
画面上リボンバー「様式選択設定」より、使用する様式を選択します。ここでは「バーチャート」-「国土交通省 工事工程表(バーチャート数量付)」にチェックを入れてください。



その後「様式」バーからチェックを入れた様式が選択可能になります。



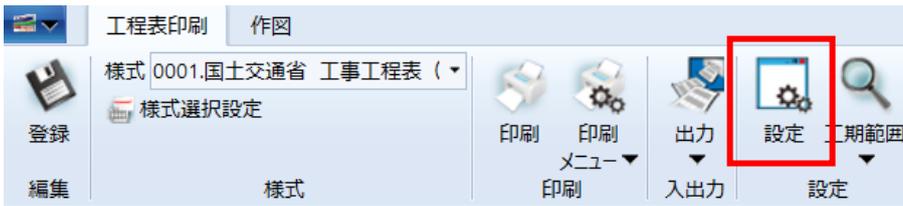
印刷する用紙の大きさは、画面上「印刷メニュー」-「印刷設定」より行うことができます。



左図の「Printer設定」ボタンを押して、使用するプリンタ、用紙サイズ、印刷の向き等を設定してください。

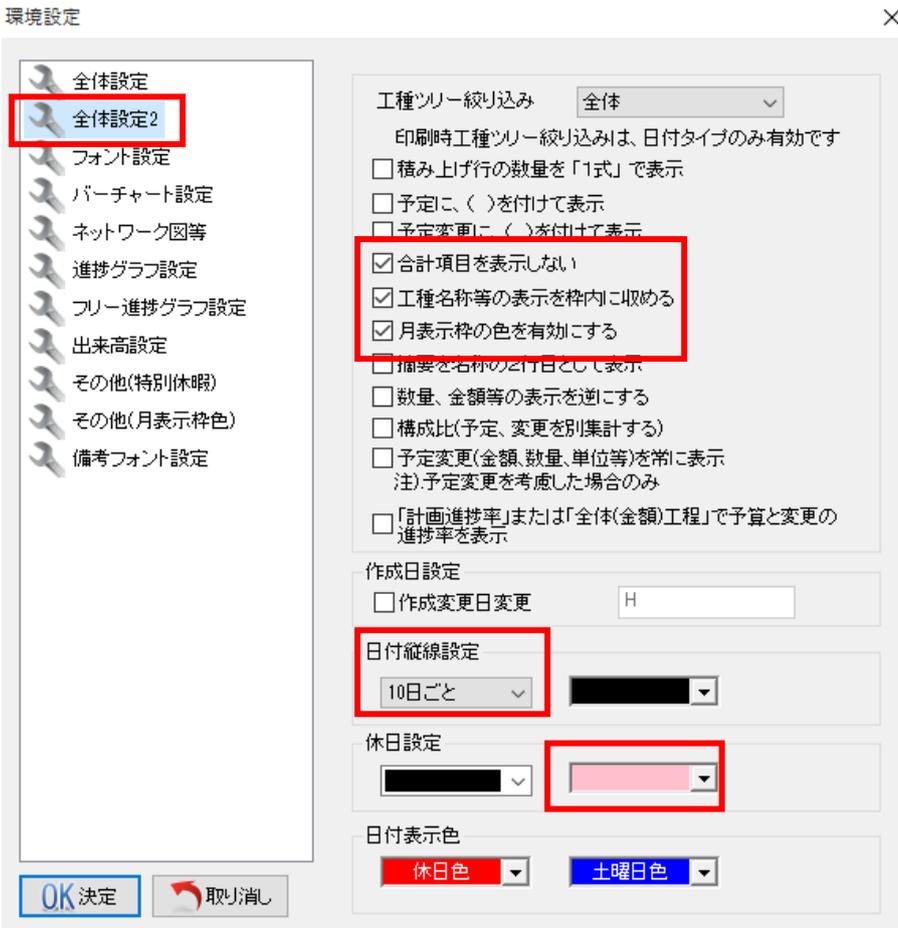
設定が完了したら「OK」をクリックします。

【4. 工程表の印刷】



画面上リボンバー「設定」ボタンより、文字の表示・色設定を行うことができます。

(ここでは設定の一例を紹介いたします)



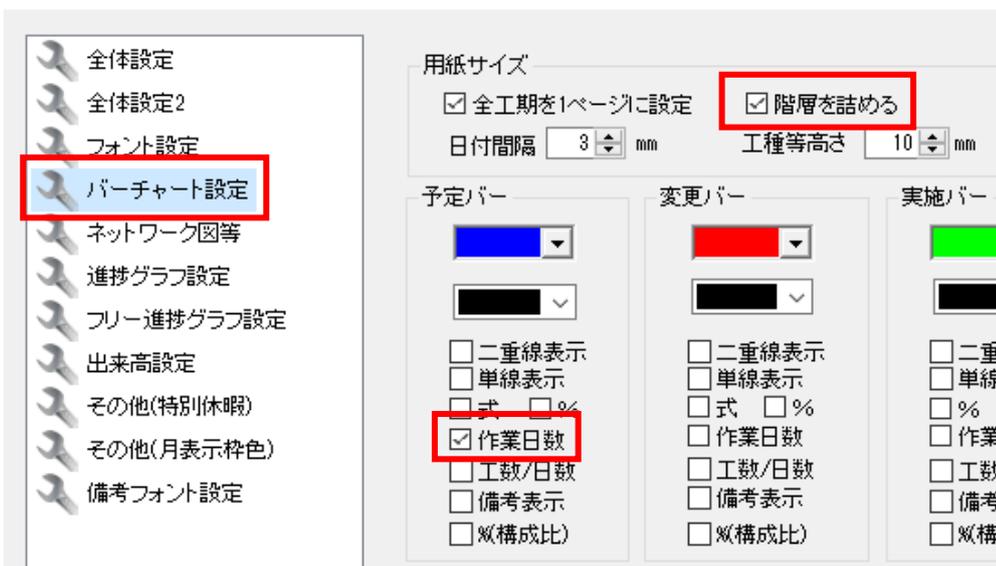
「全体設定2」

- ・合計項目を表示しない
- ・工種名称等の表示を枠内に収める
- ・月表示枠の色を有効にする
- ・日付縦線設定「10日ごと」
- ・休日色「薄赤」

「バーチャート設定」

- ・階層を詰める
- ・「作業日数」の表示

環境設定



この他にも、工期の長さ、工種数、発注者の求める表現等、細かい設定が可能です。

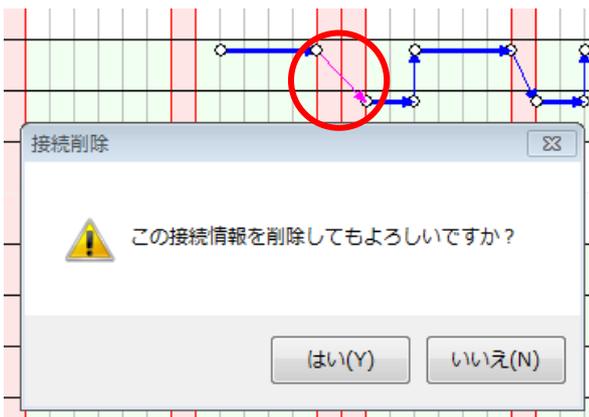
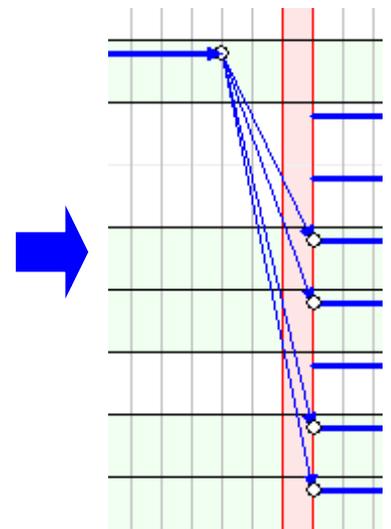
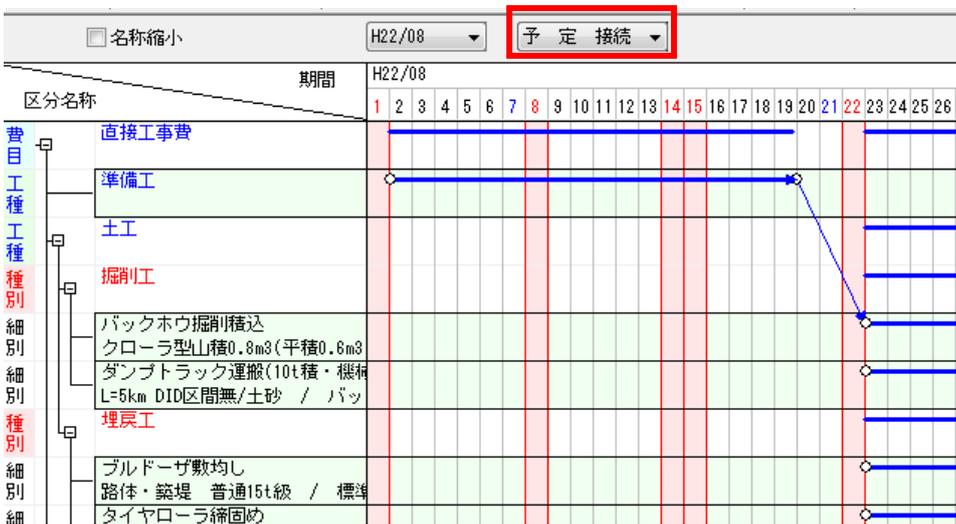
【5. ネットワーク工程表の作成】



ネットワーク工程表を作成する場合は、バーチャートを「接続」する必要があります。

「機能選択」より「工程接続」画面に切り替え、接続を行ってください。

- ・接続した工程は、必ず次の工程へ接続する必要があります。
- ・日付を戻すような接続はできません。
- ・大工種レベルでの接続が可能です(種別、細別も可)



接続情報を削除する場合は、接続の矢印をダブルクリックしてください。

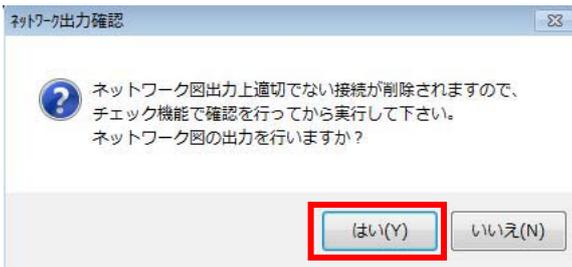
画面上リボンバーの「チェック」ボタンより、接続漏れが無いか確認することができます。



全ての接続が完了した後、画面上リボンバー「イベントネット」-「イベントネット出力」を行います。

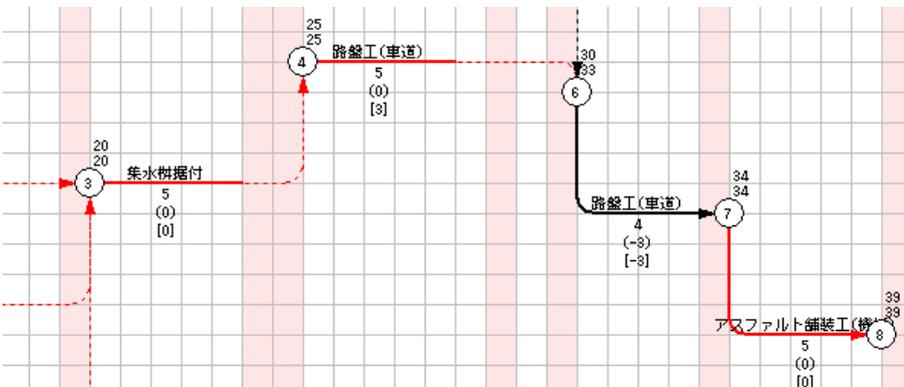
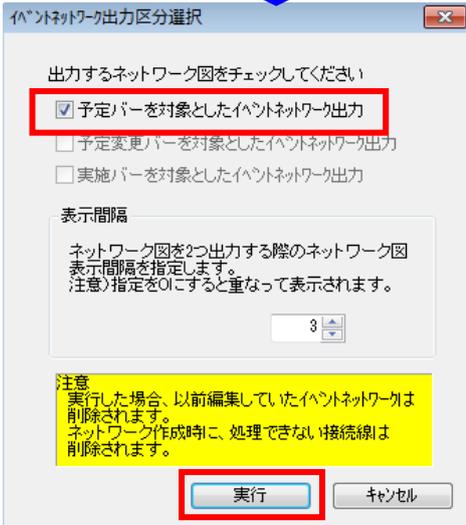
(一度出力したネットワーク図を修正したい場合は「イベントネット修正」を行ってください)

【5. ネットワーク工程表の作成】



「ネットワーク出力確認」後、出力するネットワーク図を選択します。

「実行」をクリックすると「ネットワーク」画面に移行します。



ネットワーク画面上で、イベント番号や作業バーをマウスで動かし、ネットワークの形を整えることができます。

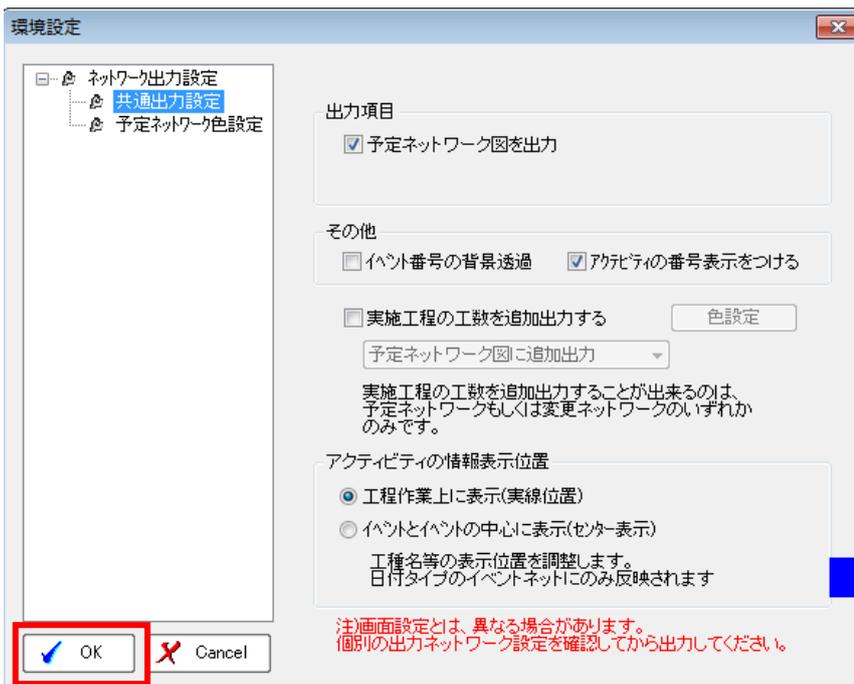
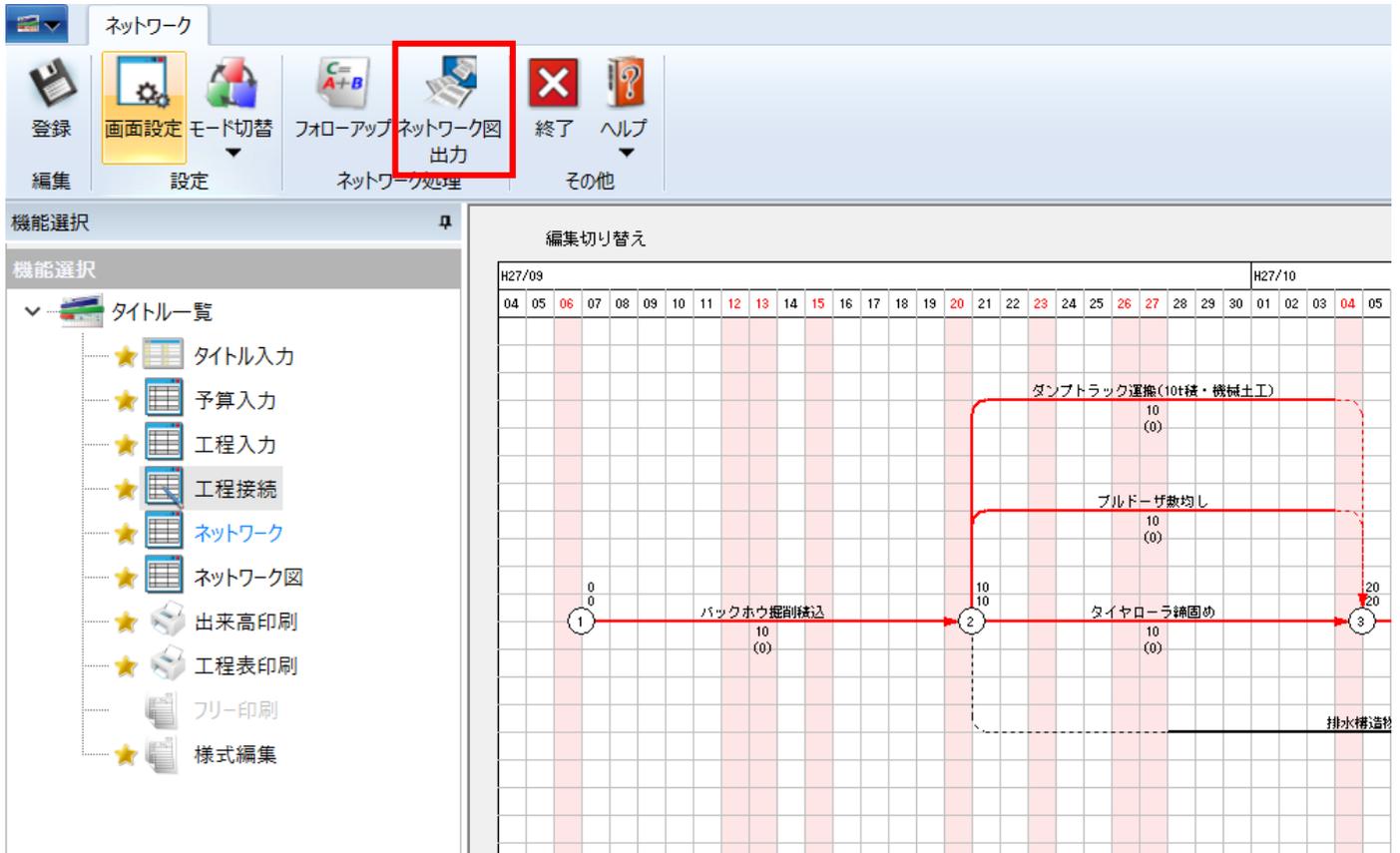
また、画面上「画面設定」ボタンから、以下のネットワーク図の表示に関する設定を行うことができます。

- ①「工種名」の表示
- ②「工数」の表示
- ③「トータルフロート」の表示
- ④「最早・最遅」時間の表示
- ⑤「フリーフロート」の表示
- ⑥「クリティカルパス」の線
- ⑦「アクティビティ」の線
- ⑧「ダミー線」の色・線種



【5. ネットワーク工程表の作成】

調整が完了したら、画面上リボンバー「ネットワーク図出力」より出力を行ってください。



画面左の「環境設定」ウィンドウが表示されるので、出力設定を確認し、「OK」をクリックします。

確認画面が表示されるので「はい」を押して、「ネットワーク図」画面へ移行してください。

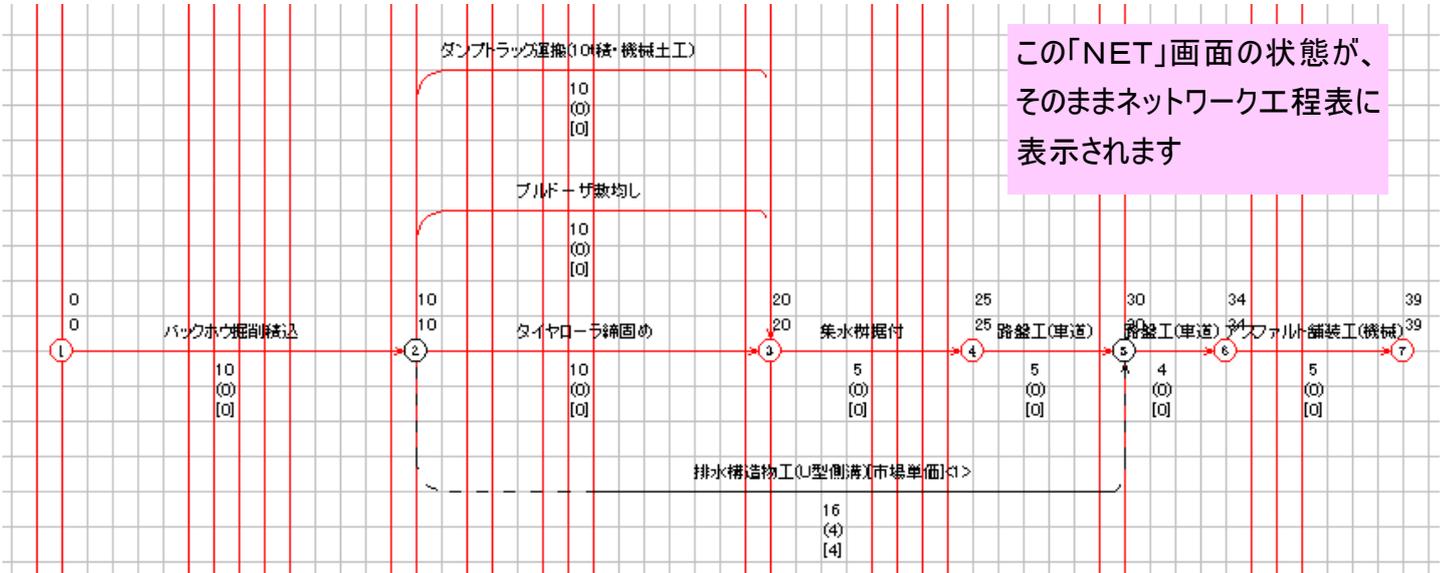
ネットワーク出力

⚠ 予定ネットワーク図を出力します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

【5. ネットワーク工程表の作成】

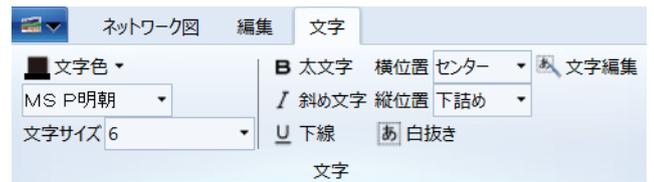
「ネットワーク図」画面では、ネットワーク図の文字の調整や移動、追加ができます。



- 選択
- 単線
- 曲線
- 楕円
- 箱
- 文字
- 貼り付け
- すべて選択

マウスを右クリックすると、左のウィンドウが表示されるので、文字や図形の追加を行ってください。

また、画面上リボンバーの「編集」「文字」タブより、線の太さや色、文字の大きさ・フォントの設定等を行うことが可能です。



機能選択「工程表印刷」より、調整したネットワーク工程表を印刷することができます。

- ★ ネットワーク図
- ★ 出来高印刷
- ★ **工程表印刷**
- ★ フリー印刷
- ★ 様式編集

